



Samsung Galaxy S10+ バックカバーの交換

このガイドはSamsung Galaxy S10+ のバックカバーを取り出す方法です。

作成者: Arthur Shi



はじめに

このガイドを参照して、Samsung Galaxy S10+ の内部パーツにアクセスしてパーツの交換をするためのバックカバーを外しましょう。この修理ガイドは標準のガラス製もしくはセラミック製の背面に適用できます。

ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)

部品:

- [Galaxy S10 Plus Rear Glass Panel/Cover](#) (1)
- [Galaxy S10 Plus Rear Cover Adhesive](#) (1)

手順 1 — バックカバーを温めます



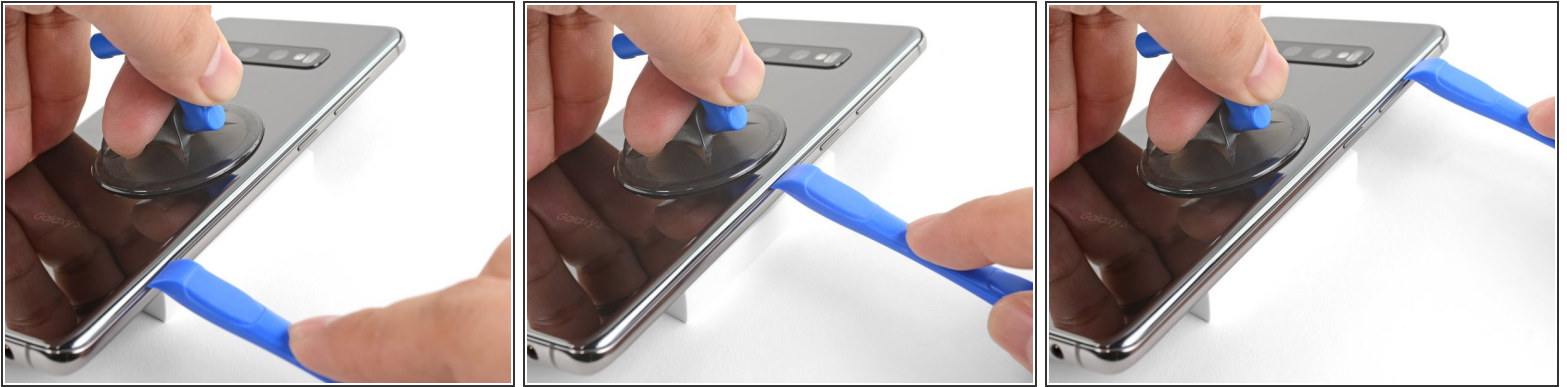
- 作業を始める前にデバイスの電源を切ります。
- [iOpenerを温めて](#)、バックカバーの右側端に約2分間当てます。
 - ⓘ ヘアドライヤー、ヒートガンもしくはホットプレートでも対応できますが、デバイスをオーバーヒートしないようご注意ください。ディスプレイとバッテリーは、熱によるダメージに弱い性質があります。
- 待機中、バックカバーを外したイメージをご覧になって、接着剤が付けられている位置を確認してください。

手順 2 — 開口時の隙間を作ります



- 吸盤カップをデバイスの裏側、右側端中央部分にできるだけ近い位置([接着剤の幅が最も狭い場所](#))に装着します。
 - 吸盤カップを一定の強い力で引き上げて、バックカバーとフレームの間に隙間を作ります。
 - 開口ピックの先端を隙間に差し込みます。
- i** 強い抵抗感があるため、この作業は複数回にわたって行う必要があります。
- 隙間ができない場合は、さらにiOpenerを温めてさらに同じ部分に当ててください。
 - もしくは、高濃度(90%以上)イソプロピルアルコールの数滴を隙間に注入し、接着剤を緩めることもできます。
- !** 開口ピックで過剰な力を加えないでください。バックカバーのガラスがひび割れてしまうリスクがあります。

手順 3



- デバイスの加熱された右端の下に約10-15mm程度の厚さのものを置きます。これでデバイス端に角度が入るため、開口ツールが使いやすくなります。
- 指でデバイス左端をつまんで、滑り落ちないようにします。吸盤カップをしっかりと引き上げます。
- 開口ツールの端をバックカバーとフレームの間の継ぎ目に押し込みます。
- 開口ツールを継ぎ目に沿って、数回前後にスライドします。

手順 4 — 接着剤を切開します



- 開口ピックをデバイスの端に沿ってスライドして、接着剤を切開します。
⚠ 再度熱を当てる前に、コーナーを固定している接着剤を切開しないでください。バックカバーがひび割れしてしまうことがあります。
- 接着剤の再装着を防ぐため、隙間に開口ピックを差し込んだままにしておきます。

手順 5



- 温めたiOpenerをデバイス下側の端に約2分間当てます。
- 開口ピックを右下側端コーナーに差し込みます。
- 開口ピックをコーナー周辺を慎重にスライドします。続けて下側端や左下コーナーに沿って接着剤を切開します。
- ① 切開作業が困難な場合は、作業を続ける前に、デバイス下側端を再度温めてください。
- 接着剤が再装着しないよう、隙間に開口ピックを残したままにします。

手順 6



- デバイス残りの端を温めて、開口ピックで切開します。
- ① コーナー周辺を切開する際は、コーナ全体が完全に温まっているか確認してください。

手順 7



- デバイス周辺を切開したら、開口ピックを捻ると、フレームからバックカバーが外れやすくなります。
 - バックカバーをゆっくりと持ち上げます。開口ピックを使って、残りの接着剤を切開します。
 - バックカバーを取り出します。
- ✦ 再組み立ての際は、バックカバーを密封する前に、デバイスの電源を入れて、全ての機能が動くかテストをすることをお勧めします。再組み立て作業に戻る前に、デバイスの電源を必ず切ってください。
- ✦ [このガイドを参照して](#)バックカバーを再装着してから、接着剤を含むカメラベゼルを移植、インストールをしてください。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。